

協定校留学【終了】報告書

※現地の様子や大学の風景、ご友人との写真を添付して頂けると大変参考になります。ご協力ください。
 ※帰国後1カ月以内に提出(送信)してください。
 ※津田塾大学海外留学(派遣・受入)奨学金受給者はこの報告書をもって奨学金受給者報告書とします。

留学先大学	国民大学	氏名	
国名	韓国	学籍番号	
留学期間	2022年 2月 ~ 2022年 12月	記入年月日	2022年 12月 30日

1 履修したすべての科目についてお書きください			
主な専攻分野: 社会学 / 日本学 / 心理学			
科目名	社会階級と不平等	科目名	国際関係の理解と統一
授業内容	韓国社会の不平等・格差について学ぶ授業(教育・能力主義・貧困)	授業内容	国際政治の理論や南北統一などについて学ぶ授業
授業形式	ZOOM(2~4月末) 対面(5月~6月末)	授業形式	ZOOM(2~4月末) 対面(5月~6月末)
単位数	3単位	単位数	3単位
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.	上級	難易度 Course No.	上級
宿題の量	A4二枚以内の書評 2回	宿題の量	A4二枚以内のレポート 1回
コメント	PPTが主な教材であったが論文を読むこともあった。週二回の授業で、そのうち一回は30分程度の討論あり。この授業は社会学科の専門科目のため、内容が深く、試験も論述形式で難しかった。	コメント	教授が作った書類を基に授業が行われた。教養科目のため、国際関係学の基礎から学べた。また後半は南北統一についても扱われ、実際に南北統一についての意見を述べるレポートが課題としてあったため、難しかったが、やりがいを感じた。試験は記述式で、オープンブックだった。
科目名	日本学特講	科目名	論理的な韓国語会話
授業内容	テキストを読み、そのテーマについて討論する授業。自分が担当の回ではテキストをまとめたPPTを作成し発表	授業内容	発音、論理的に伝える方法などを学ぶ授業
授業形式	ZOOM(2~4月末) 対面(5月~6月末)	授業形式	ZOOM(2~4月末) 対面(5月~6月末)
単位数	3単位	単位数	3単位
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.	上級	難易度 Course No.	上級
宿題の量		宿題の量	文章音読の録音、練習問題提出など
コメント	『한국의 논점2022』という、国際政治や環境問題、教育など多様なテーマについて書かれた本を扱った。各テーマについて韓国の学生と討論できたため、日本との比較をしたりして客観的に日本を知ることができる授業だった。	コメント	留学生向けの授業。個人発表とグループ発表、記述式の試験、発音試験あり。毎回の課題の量が多かったため、会話だけでなく、作文の練習にもなった。発音に関しては厳しく評価されたため、自分の発音の癖や弱点を直すのに役立った。

科目名	個人と社会	科目名	訓民正音と文字論
授業内容	社会学の教養科目 世代間葛藤、階級、教育、都市空間などについて学ぶ授業	授業内容	訓民正音の創作過程や特徴、歴史的背景などを学ぶ授業
授業形式	対面(2学期)	授業形式	対面(2学期 ズームでの授業も数回あり)
単位数	3	単位数	3
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.	上級	難易度 Course No.	上級
宿題の量	討論文4回、書評2回	宿題の量	
コメント	プリントの資料とPPTをもとに授業が進められ、時々授業中に討論も行った。社会学の教養科目なので、社会学の概念や韓国の教育、ジェンダー、労働、環境などの全般的な社会問題を学べた。試験は選択、記述、論述が混ざった試験だった。	コメント	国語・国文学科の専門科目で、訓民正音の創作から民衆に浸透するまでの歴史など詳しく学んだ。中間は選択、記述、論述混合の試験で、期末は自身の関心のあるテーマ(文字に関する事)についての研究、発表を行った。
科目名	日本の争点研究	科目名	社会的行動と性格心理学
授業内容	『2022年の論点100 文春ムック 文藝春秋オピニオン』をもとに、日本語で発表、討論を行う授業	授業内容	心理学、社会心理学が中心で、具体的には個人の性格や人間関係で起こる葛藤、解決法について学ぶ授業
授業形式	対面(2学期)	授業形式	対面(2学期)
単位数	3	単位数	3
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.	上級	難易度 Course No.	上級
宿題の量	テキストを読んだ感想文提出	宿題の量	A44枚以上のレポート 2回
コメント	日本学科の専門科目で、全て日本語で行われた。テキストの目次ごとに担当を決め、学期中に一人3回、個人発表を行った。文化、社会問題、歴史、環境など多様なテーマについて討論し、理解を深めることができた。	コメント	性格心理、人間関係での個人、家族との関係など心理学と社会心理学の基礎を学べた。授業中にグループワークあり。また自分自身の性格や経験と向き合い、レポートを書く課題があったため自己理解にも繋がった。中間の代わりにレポート課題が2つあり、期末は記述式、論述式の試験だった。
科目名	心と行動	科目名	
授業内容	人間の心と行動の関係について、生物学、心理学、社会的に学ぶ授業。グループワークあり。	授業内容	
授業形式	対面	授業形式	
単位数	3	単位数	
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.	上級	難易度 Course No.	
宿題の量	A4 1枚程度のレポート 2回	宿題の量	
コメント	心理学の基礎全般を学ぶことができた。脳や神経などの生物学的な内容もあり、難しかったが、PPTや動画での説明が分かりやすく、楽しく勉強できた。個人の性格や感情表現、ストレスなど、生活するうえで実際に生かせる知識も学べた。	コメント	

6	医療保険についてお書きください	
	渡航前に加入した保険	
	TIP JAPAN	
	留学先大学にあった医療保険制度	
	留学中に受けた診察(もし差し支えなければ記入してください)	
	扁桃炎	
7	費用について教えてください(実際にかかった費用のみ記入してください)	
	(現地通貨)	
	渡航旅費	25,000 円
	帰国旅費	25,000 円
	引越し(往復で)	円
	保険	171,050 円
	語学研修費	円
	留学先学費	円
	本学学費	200,000 円
	教材費	120,000 円
	住居費	176,400 円
	食費	400,000 円
	その他(交通費)	30,000 円
	(生活用品)	30,000 円
	(治療費)	5,000 円
	合計	1,182,450 円
	換算率 (<input style="width: 50px;" type="text"/> = <input style="width: 50px;" type="text"/> 円)	
	受給した奨学金(留学用、給付)があれば記入してください	
	日本学生支援機構奨学金(JASSO)	
8	留学前の準備について教えてください	
	日本から持参すべきもの	
	服、生活用品、参考書、筆記用具、電子辞書、プラグ、薬、お味噌汁、お菓子など	
	留学前にしておけばよかったこと	
	私の場合荷物が多かったため、あらかじめ国際郵便で多少荷物を送っておけば良かったと感じました。	

9	<p>適応しにくかったこと(学習面・生活面)があれば、記入してください</p> <p>栄養バランスを意識した食事ができなかったため、便秘に悩まされました。 韓国の薬は効果が比較的強く、体質に合わないこともあると思うので、薬は日本から充分に持っていくことをお勧めします。</p> <p>寒がりな私にとって、夏の室内の冷房と冬の寒さには慣れるのに時間がかかりました。</p>
10	<p>留学の成果(学習面・精神面)を教えてください</p> <p>語学力は4技能満遍なく伸びました。苦手意識のあった読解も、授業の予習復習、書評などを通して読むスピードが上がり、自信ができました。また、レポート課題をやるにつれて論理的に文章を書く力も身に付き、発表や討論を通じて端的な話し方や発音も上達したと思います。</p> <p>初めは韓国語を話すことに自信がなかったのですが、“失敗してもいい”と思うことで何事にも挑戦することが出来ました。難しい授業でも、先輩や教授の心遣いによって何とか乗り越えることが出来たため、分からないことがあったらすぐ聞く“素直さ”と、困ったことは周りに頼り感謝する“謙虚さ”の大切さを常に感じました。</p> <p>また、コミュニケーション能力も高められたと思います。初対面の方との交流が多く、緊張してばかりでしたが、ゆいや授業での交流を通して会話にも慣れ、2学期からは積極的に行動できるようになりました。ルームメイトと共同生活する上でも、コミュニケーションを大切にすることで仲が深まり、協調性の大切さも強く感じられました。</p>
11	<p>今後の学習計画および進路について(就職活動)教えてください</p> <p>進路は、もともと関心があった客室乗務員や、商社、そして公務員など幅広く考えています。インターンや面接を通して絞っていきたいと思っています。資格に関しては留学前に取得したTOPIK II、留学中に取得したTOPIK(speaking)、そしてTOEICのスコアなどを提出する予定です。</p> <p>留学経験を通してまた韓国で勉強したいという気持ちが強まったので、大学卒業後は一度就職し、その後勉強したい分野が定まったら大学院に進学したいと考えています。</p>
12	<p>留学を目指す後輩へのメッセージをお願いします</p> <p>私の場合、通訳翻訳の仕事や韓国の社会問題に興味があったため、語学力を伸ばして文化の理解を深めようと留学を決意しました。しかし実際、留学先での多様な経験を通じて興味関心が変わり、自分の長所や短所も見えてくるようになりました。また、寮での生活や外国人との交流、韓国語での授業など、全てが初めてで不安もありましたが、新しい環境で生活することで問題解決能力やコミュニケーション能力などの将来役立つスキルを伸ばすことができ、人としてより成長できたと思います。</p> <p>留学前は“韓国に行って何をするの？”とよく聞かれ、明確な目的がなければ意味がないのではと感じることもありましたが、留学を終えてみて“明確な目的がなくても学べることはたくさんある”と確信しました。語学力に自信がなかったり、特に勉強したいことがない方でも留学は自分探しをするのに一番の近道になると思うため、進路を決める上で役に立ちます。そのため、もし韓国や留学に興味があれば、挑戦してみることをお勧めします。</p>
13	<p>その他、ご自由に意見を書き込んでください</p>

※本報告書は国際センターホームページに掲載します。下記のいずれかに✓をしてください。

国際センターホームページへの報告書の掲載を

(許可する (写真含む) 写真掲載のみ不可 許可しない)

※写真の掲載を許可する場合は、写真に写っている全員の許可をとってください。

※Web掲載を許可する場合は、報告書は手書きではなくパソコンで入力してください。

※ホームページに掲載する際は、個人情報(学籍番号および氏名)は非公開とします。

学際(9月)
先輩達との写真→



↓教職員食堂(カルグクス定食)



↑ 学際(歌手10CMのライブ)

体育祭(9月)
←ルームメイトとの写真

